

令和3年 新年のごあいさつ



(左から)内藤丈男議長、高橋靖市長、2021年水戸の梅大使 池田実鈴さん・佐藤夏帆さん、俵夫 陣野巧真さん
(水戸城大手門前で撮影)



健康やかに暮らし続けられる
「魁のまち・水戸」の実現に向けて
水戸市長 高橋靖

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい令和3年の新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症の拡大は、働き方や過ごし方など、暮らしのすべてに大きな影響を与えました。昨年4月に設置した水戸市保健所を中心に、迅速な情報収集や専門性の高い分析能力など、強みを十分に生かしながら、感染症対策に取り組んできました。引き続き、市民の皆様の命と健康を守る責務をしっかりと果たしていきたいと考えています。市民の皆様、事業者の皆様におかれましても、相手を思いやる心を大切にしながら行動し、日頃からの感染症対策の徹底にご協力をお願いします。また、感染症を乗り越え、明るい未来へとまちを継続的に発展させていくためには、水戸ならではの魅力を高め、発信し、人の流れを生み出すことで、まちの活力を高めていくことも重要です。水戸城大手門が完成し、二の丸角櫓も堂々たる姿を現しつつあります。市民の皆様はもちろん、水戸を訪れる人にも、歴史や美しさを改めて見つめ、肌で感じてもらえるよう、観光資源の魅力向上にも取り組んでいきます。本年も、市民と行政との協働により、誰もが安全に安心して快適に暮らせ、魅力ある、魁のまち・水戸の実現に全力を尽くしていきます。



市民の皆様とともに
議員一丸となって
水戸市議会議長 内藤丈男

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えるのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃から、議会活動に対して温かいご支援、ご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。私は、昨年10月の議会において、議長に就任しました。微力ではありますが、その責任の重さを自覚し、市政発展のために全力を尽くしていきます。さて、昨年は、市民の皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染症の猛威により、これまで経験したことのない日常生活のなか、大変なご苦労と社会生活の制限が続いた厳しい一年になったものと拝察しております。このような状況のなかにおいて、私たち議員は、地域住民の代表として地域の声を市政に反映し、市民の皆様の健康と安全を守り、早期に経済回復を促すことが重要であると、改めて認識したところです。本年は、感染症が拡大する前の平穏な日常を取り戻せるよう、議員一丸となって議会活動の充実や機能強化に取り組んでいきますので、引き続き、ご支援とご協力をお願いします。結びにあたり、本年が、感染症の早期の収束とともに、市民の皆様の笑顔と希望にあふれる実り多い一年となりますことを、心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

水戸城大手門・二の丸角櫓

大手門は、水戸城の正門にあたる、最も格式高い門です。令和2年2月に復元整備が完了しました。江戸時代初期の様式を残す古風な城門で、土塁に接する城門としては国内最大級の規模を誇ります。

また、まもなく完成予定の二の丸角櫓は、水戸駅北口ペデストリアンデッキから外観を望むことができます。オープン時期など、詳細は、今後「広報みと」などでお知らせします。



▲大手門ライトアップの様子

2021年水戸の梅大使

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年中の大半の活動が中止となったため、継続を希望した7名が昨年に引き続き務めます。

水戸の梅まつりなどで皆様にお会いできることを楽しみに、令和3年も水戸の魅力を発信していきます。

人力車・俵夫 (絵になる水戸プロジェクト)

水戸の歴史的景観を背景にして、大正ロマンをコンセプトに、人力車を走らせる活動を行っている「絵になる水戸プロジェクト」。

今後、水戸の梅まつりなどでも人力車を走らせる予定です。ぜひ、人力車に乗って水戸の風を感じてみてください。